

◎現在の苦境を英知を結集し皆で乗り切る～乗り切れるはず！

コロナも収まりつつあり「さあこれから経済活動再開だ」というなかでの都市部での感染者の増に留まらず、本県でもクラスターがついに発生しました。

後段で概要をお伝えしますが、先週以来豪雨による被害も発生しております。他県より甚大な被害は免れたとはいえ地域によっては特に大村では相当な被害が出ており、今全力で復旧作業にあたっています（私も8日に県連三役、農水・土木委員長と視察、その後庁内で対応協議）。

長崎市内では住家被害はほぼ無く、**公共土木施設で河川5ヶ所、道路12、港湾2、漁港・海岸施設4、がけ崩れ14、臨地・林道施設2**となっています。また県下全域で農林業関係で被害が生じ、速報値では9日13時時点で**11億7千万の被害総額**が生じており、これからさらに増大するものと思われます。被災地域の皆様にお見舞い申し上げ、一日も早い復旧を願い私達もしっかり取り組みます。

長崎市内での新型コロナウイルス感染状況

症例	日付	職種など	年代	PCR検査などの状況	陽性	陰性
18	7/3	大学病院実習生	20	職員・患者 40名	0	40
19	7/8	大学病院入院患者	60	150名（新規・継続含む）	0	150
20	7/10	みなと医療技術者	20			
21	7/11	みなと医療技術者	20	※18例目実習生と会食（6/28）・診療行為あり		
22		みなと入院患者	非公開	160名（患者64・医療スタッフ96）	4	156
23	7/12	みなと医療職	20	<7/12 長崎みなとメディカルセンター会見> 院内でクラスターが発生している状況で、新規入院患者の受入れ・外来診療・手術・救急患者の受入れなどを全面的に休止（2週間以上になる見通し） ※会見でPCR検査を11日までに 237名+医師124名に実施と報告された		
24		みなと医療職	40			
25		みなと医療職	20			
26		みなと入院患者	70			
		※みなと＝長崎みなとメディカルセンター				

現在、全面休止に伴い、市内の関係医療機関との間で作成されている「**感染多発時のシミュレーション**」に従い、**症状毎の受入要請リスト**を作成し対応しています。

特にお伝えしたいのは、本県はクルーズ船の時の経験があります。特にその対応で証明されたように、PCR検査については対応可能件数も人的体制も最も進んだ県であります。上記について迅速かつ的確な対応をいたしておりますので、過剰な心配はなさらず、また風評被害とならぬようお願いし、改めて感染防止を図るため、マスクの着用・手指消毒・人と人の距離を空けるといった「**新しい生活様式**」の**実践**を徹底いただきますようお願いいたします。

